

1417 職場体験（篠原中学校）

・・・篠原中学校の2年生が子育て支援の仕事を一体験しました・・・

11月6日、篠原中学校の2年生が子育て支援の仕事を一体験しました。

午前中は太尾保育園で大きな子のクラスに入り、絵本の読み聞かせをするなど保育体験をしました。

子どもたちも初めは知らないお兄さん・お姉さんに緊張していましたが、慣れてくると嬉しさを体全体で表し、体当たりされたり甘えられたりと半日間たっぷり子どもたちとふれあいました。生徒さんたちは小さな子どもとのふれあいに慣れないこともあり「疲れた」と口にしながらも、楽しかったことがうかがえる柔らかな表情でした。

午後からは港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」に場所を移し、保育園でふれあった子どもたちよりさらに小さい赤ちゃんたちと一緒に半日を過ごしました。



【生後5週間の赤ちゃんを抱っこ！ 最初は怖々、そのうち「かわいい〜！」】

お母さんの許可を得て生後間もない赤ちゃんを抱っこさせていただきました。最初は怖々でしたが、慣れてくると小さいあんよやお手手に驚いたり、触ってみて「やわらかい」「かわいい〜！」との声。おとなしく寝ていてくれた赤ちゃんでしたが、お腹がすいて泣き出してしまったのであとはお母さんにお任せしました。



【はいどうぞ！召し上がれ】

他にも1歳前の赤ちゃんのお母さんたちに子育ての苦労話や楽しみを聞いたり、1歳を過ぎたお子さんとままごとをして遊んだり。最後には、午前中の経験を活かし、みんなを集めて大きな紙芝居を読んであげるなど、お兄さん・お姉さんは子どもたちに大人気でした。

《子育て支援の仕事を体験してみてどうでしたか?》

体験された生徒さんに感想を書いていただきました。

2年 高橋尚伸

ぼくは今回の職業体験を通して小さい子を身近に感じられるようになりました。普段は弟や妹がいないので小さい子とふれあうことがなかったのですが、太尾保育園やどろっぷに行ってみて、この地域にもたくさんの小さい子がいるんだと実感しました。

しかし、どろっぷで「保育園に入れない」などの話を耳にして、テレビなどで取扱われている保育所などの問題で困っている人がいるんだと他人のことだと思えなくなりました。

今、ぼくにできることはありませんが、ボランティアなどの機会があれば積極的に参加したいなと思いました。

2年 保坂美羽

先日は職業体験をさせていただきありがとうございました。

私は区役所の仕事についてあまり知らず、勝手に堅苦しいというイメージをしていましたが、職場の方は皆、とても楽しそうで実際に見てみるとかなり違うんだと思いました。区役所内はたくさんの仕事があり、自分の考えていたものとの差に驚き、すごいと思いました。

私は「こども家庭支援課」というところで体験をし、保育園などに行きました。園児と一緒に遊んでいると、普段の生活では気付かないことに気付き、学ぶことができました。他にも「どろっぷ」という場所で生後間もない赤ちゃんを抱くなど、貴重な体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

2年 猪股旬

先日は職場体験で大変お世話になりました。

働くことの大変さ、厳しさ、そして楽しさを学ぶことができました。

私は区役所にはあまり行ったことがなく、どのような仕事をしているのか全く知りませんでした。ですが、職場の方はそんな私にも1つ1つ丁寧にそしてたくさんのことを教えてくださいました。

私が体験した保育施設での仕事も、「区役所ではこんなこともやるんだ」ととても驚きました。でもそんな仕事だからこそ1人1人の責任感や仕事を的確に進める力が必要なのだと思います。そこで働く方はとてもいきいきとされていてかっこよかったです。

私も将来、自分が輝けるような仕事に就きたいと思いました。